

住環境・住宅政策に関する市民アンケート調査

はじめに

本計画を策定するに当たり、市民の住宅に関するニーズやまちづくりに関する意向及び評価を把握するため、アンケート調査を実施しました。

1 調査概要

| | |
|-------|---|
| 実施時期 | 2022（令和4）年6月2日～20日 |
| 実施方法 | 1 全体の調査対象数 2,000件 2 無作為抽出の手順 (1)日本国籍市民と外国籍市民の調査対象件数については、構成比をもとに日本国籍市民 1,932人、外国籍市民 68人とした。 (2)18歳以上の市民の性別、年齢及び居住地区ごとの構成比をもとに、居住地区別の調査対象人数を決定した。 (3)一世帯一人とする。 |
| 有効回収数 | 705件（回収率 35.3%） |

2 調査結果の見方（集計・分析にあたっての留意点）

- 集計の母数は、有効回収数（705件）とし、「n」と表記します。なお、条件付設問においては、項目名に「〇〇の場合」と表記したうえで、当該設問に回答すべき該当数を母数nとします。
- 選択肢の語句が長い場合、視認性等に配慮し、本文やグラフ等で省略した表現を用いる場合があります。（例：サービス付き高齢者向け住宅⇒サ高住、など。）
- 図表に表記する割合（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、回答割合の合計が100%とならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合（項目名に「複数回答」と表記。）、回答割合の合計は100%を超えることがあります。

3 回答者の状況

(1) 地区別配布・回収数

各地域における配布数や回収数、回収率及び回収数の構成比は右表のとおりです。
「南毛利地区」や「厚木北地区」、「荻野地区」の構成比が比較的高くなっています。

| 地区名 | 配布数 | 回収数 | 回収率 | 回収数の構成比 |
|-------------|-------|------|-------|---------|
| 厚木北 | 209 | 93 | 44.5% | 13.2% |
| 厚木南 | 98 | 36 | 36.7% | 5.1% |
| 依知北 | 157 | 54 | 34.4% | 7.7% |
| 依知南 | 113 | 45 | 39.8% | 6.4% |
| 睦合北 | 90 | 30 | 33.3% | 4.3% |
| 睦合南 | 173 | 51 | 29.5% | 7.2% |
| 睦合西 | 81 | 27 | 33.3% | 3.8% |
| 荻野 | 216 | 76 | 35.2% | 10.8% |
| 小鮎 | 123 | 43 | 35.0% | 6.1% |
| 南毛利 | 331 | 119 | 36.0% | 16.9% |
| 南毛利南 | 97 | 35 | 36.1% | 5.0% |
| 玉川 | 28 | 10 | 35.7% | 1.4% |
| 相川 | 122 | 36 | 29.5% | 5.1% |
| 緑ヶ丘 | 39 | 13 | 33.3% | 1.8% |
| 森の里 | 55 | 34 | 61.8% | 4.8% |
| 外国人(地区区分なし) | 68 | 把握不可 | | |
| 無回答 | — | 3 | — | 0.4% |
| 総計 | 2,000 | 705 | 35.3% | 100.0% |

(2) 年齢層別配布・回収数

各年齢層における配布数や回収数、回収率及び回収数の構成比は下表のとおりで、年齢が高くなるほど回収率や回収数の構成比が高くなっています。

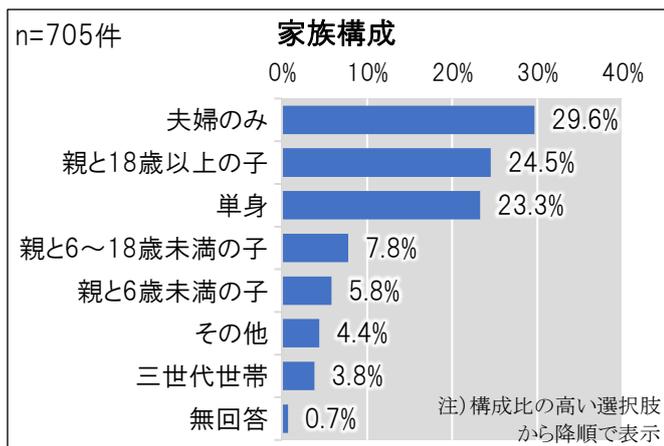
なお、住宅や住環境、施策に対する評価は年齢層によって異なる可能性があるため、本節における分析では、必要に応じて、39歳以下（10・20代及び30代の合計）、40～59歳（40代及び50代の合計）、60歳以上（60代以上の合計）の3つの年代に分けて示すこととします。

| 年齢層 | 配布数 | 回収数 | 回収率 | 回収数の構成比 |
|--------|-------|-----|-------|---------|
| 10・20代 | 311 | 48 | 15.4% | 6.8% |
| 30代 | 268 | 65 | 24.3% | 9.2% |
| 40代 | 356 | 100 | 28.1% | 14.2% |
| 50代 | 344 | 129 | 37.5% | 18.3% |
| 60代 | 253 | 117 | 46.2% | 16.6% |
| 70代 | 296 | 155 | 52.4% | 22.0% |
| 80代以上 | 172 | 89 | 51.7% | 12.6% |
| 無回答 | — | 2 | — | 0.3% |
| 総計 | 2,000 | 705 | 35.3% | 100.0% |

(3) 家族構成

「夫婦のみ」が 29.6%で最も高く、続いて、「親と 18 歳以上の子」が 24.5%、「単身」が 23.3%となっています。

子育て世帯（18 歳未満の子のいる世帯）及び三世帯世帯は、合わせて 17.4%となっています。

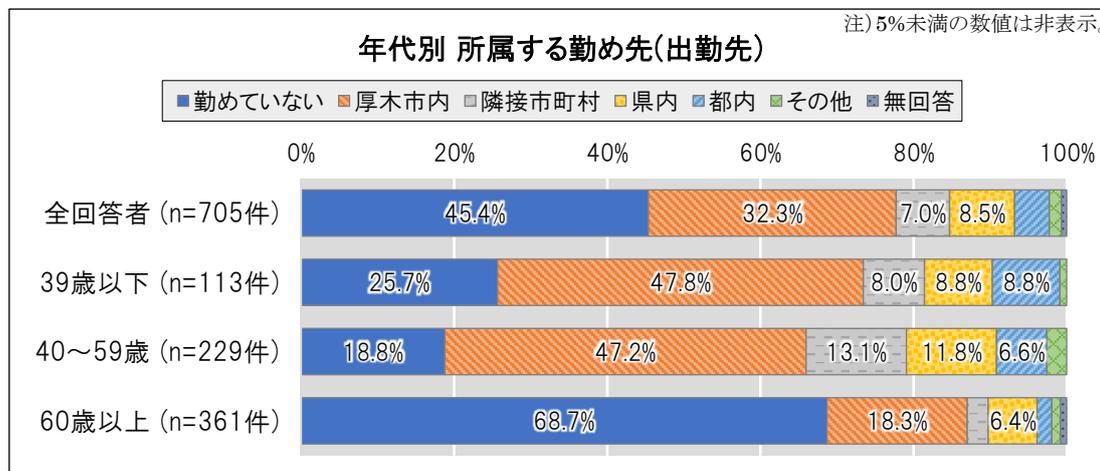


(4) 所属する勤め先(出勤先)

全回答者の回答では、「勤めていない」が 45.4%と、約半数を占めています。続いて、「厚木市内」が 32.3%で高くなっています。

年代別にみると、39 歳以下及び 40～59 歳の半数弱は出勤先が「厚木市内」となっているほか、「隣接市町村」や「県内」、「都内」などの回答もみられます。

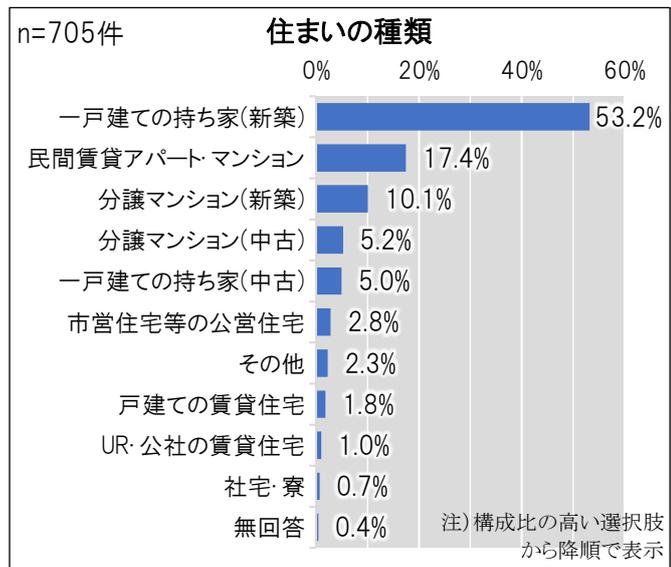
なお、「勤めていない」については、40～59 歳（18.8%）よりも 39 歳以下（25.7%）の方が、比較的高くなっています。



4 住まいの状況

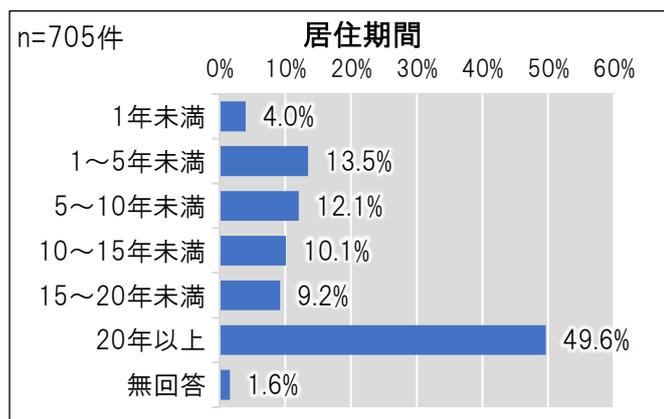
(1) 住まいの種類

「一戸建ての持ち家(新築)」が53.2%と、高くなっています。続いて、「民間賃貸アパート・マンション」が17.4%、「分譲マンション(新築)」が10.1%となっています。



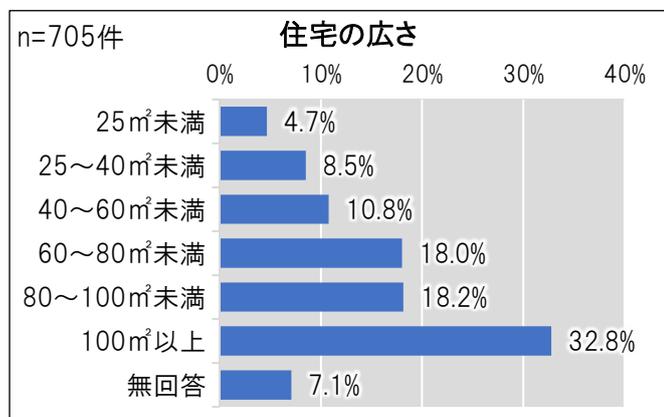
(2) 居住期間

「20年以上」が49.6%と、高くなっています。続いて、「1～5年未満」が13.5%、「5～10年未満」が12.1%となっています。



(3) 住宅の広さ

住宅が広くなるにつれて回収数が多くっており、「100㎡以上」が32.8%で最も高く、続いて、「80～100㎡未満」が18.2%、「60～80㎡未満」が18.0%となっています。

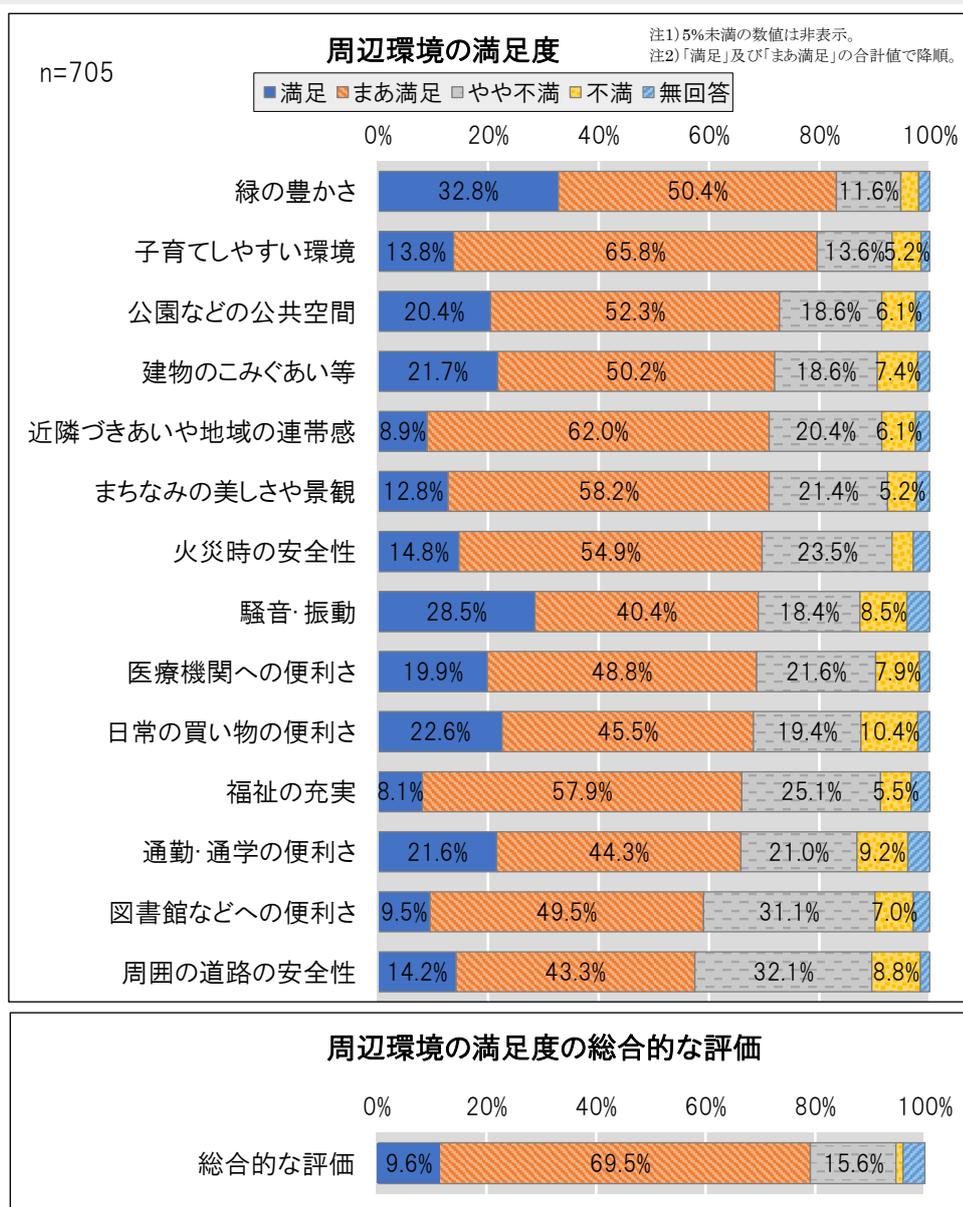


5 住まいへの意向

(1) 現在の住まいの周辺環境の満足度

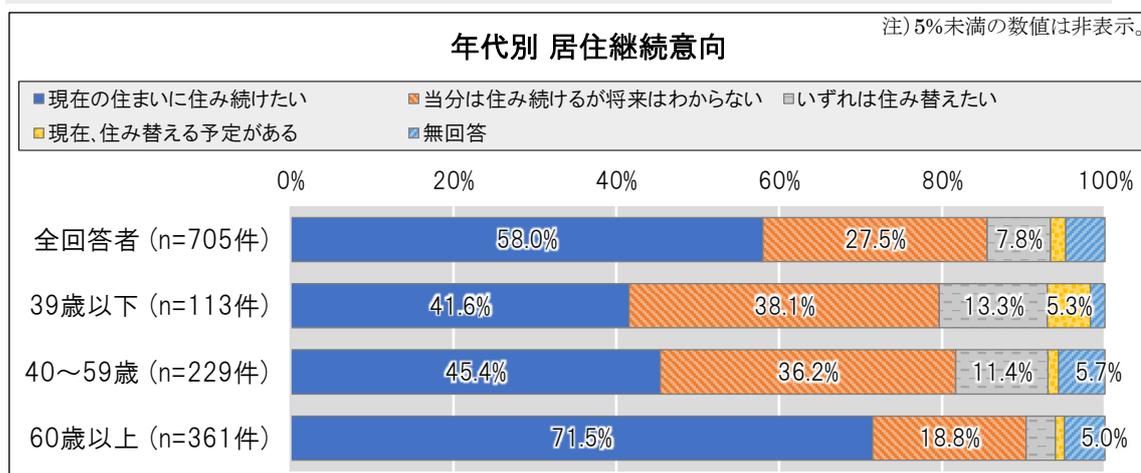
「現在の住まいの周辺環境についての満足度については、「満足」及び「まあ満足」の合計値に着目すると、「緑の豊かさ」が計 83.2%で最も高く評価されており、続いて、「子育てしやすい環境」が計 79.6%となっています。

また、最も満足度が低いのは「周囲の道路の安全性」で、満足の合計値が 57.5%であるのに対し、不満の合計値は 40.9%となっています。緑や自然、子育て環境に関する満足度が高い一方で、利便性や安全性に関する満足度が相対的に低くなっています。



(2) 居住継続意向

「現在の住まいに住み続けたい」居住継続意向については、全回答者の回答では、「現在の住まいに住み続けたい」が58.0%で最も高く、続いて、「当分は住み続けるが将来はわからない」が27.5%となっており、合わせて85.5%が、当面の期間における居住継続を望んでいます。居住継続意向を年代別にみると、年代が低くなるにつれて居住継続意向が低く（住み替え意向が高く）なっています。



(3) 住み続けたい理由で重視すること（「現在の住まいに住み続けたい」と回答した場合）複数回答

「現在の住まいに住み続けたい」と回答した場合において住み続けたい理由で重視することとして、全回答者の回答では、「買い物の便」が41.1%で最も高く、続いて、「道路・交通網」が38.1%、「家族・親戚や知人等」が31.8%となっています。

また、年代別にみると、次のような傾向がみられます。

39歳以下：「職場・学校の近さ」が31.9%、「子育て環境」が23.4%、「子どもの教育環境」が10.6%と、他年代よりも特に高くなっています。一方、「自然環境、まちなみ景観」については、12.8%と、他の年代よりも大幅に低くなっています。

40～59歳：「買い物の便」及び「道路・交通網」を重視する傾向が特に強く（それぞれ50.0%、51.9%）なっています。

60歳以上：「治安、安心」が35.3%、「自然環境、まちなみ景観」が30.2%と、他の年代よりもやや高くなっています。

年代別 住み続けたい理由で重視すること

（「現在の住まいに住み続けたい」と回答した場合）

| | 全回答者 (n=409) | 39歳以下 (n=47) | 40～59歳 (n=104) | 60歳以上 (n=258) |
|--------------|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|
| 買い物の便 | 41.1% | 36.2% | 50.0% | 38.4% |
| 道路・交通網 | 38.1% | 42.6% | 51.9% | 31.8% |
| 家族・親戚や知人等 | 31.8% | 36.2% | 29.8% | 31.8% |
| 治安、安心 | 30.1% | 19.1% | 22.1% | 35.3% |
| 自然環境、まちなみ景観 | 27.6% | 12.8% | 27.9% | 30.2% |
| 職場・学校の近さ | 13.7% | 31.9% | 21.2% | 7.4% |
| 医療・福祉・介護サービス | 12.0% | 14.9% | 8.7% | 12.8% |
| 災害対策 | 8.1% | 6.4% | 4.8% | 9.7% |
| 地域コミュニティ | 7.3% | 0.0% | 4.8% | 9.7% |
| 環境、資源 | 6.1% | 0.0% | 2.9% | 8.5% |
| 子育て環境 | 7.1% | 23.4% | 5.8% | 4.7% |
| その他 | 6.1% | 10.6% | 4.8% | 5.8% |
| 市のイメージ | 5.1% | 4.3% | 4.8% | 5.4% |
| 不動産価格や家賃 | 3.2% | 6.4% | 4.8% | 1.9% |
| 祭り・イベント | 2.2% | 4.3% | 2.9% | 1.6% |
| 在宅勤務のしやすさ | 3.4% | 12.8% | 5.8% | 0.8% |
| 地域活動の環境 | 2.2% | 0.0% | 0.0% | 3.5% |
| 子どもの教育環境 | 2.0% | 10.6% | 1.9% | 0.4% |
| 健康・生涯学習の環境 | 2.2% | 0.0% | 2.9% | 2.3% |
| 文化活動の環境 | 1.7% | 0.0% | 1.0% | 2.3% |
| 伝統芸能・歴史等 | 0.7% | 0.0% | 0.0% | 1.2% |
| 無回答 | 3.9% | 2.1% | 1.0% | 5.4% |

注1) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

注2) 選択肢を3つ以上回答した場合は「無効」とし、無回答として集計

(4) 住み替え先を選ぶ際に重視すること（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）複数回答

「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合において、住み替え先を選ぶ際に重視することとして、全回答者の回答では、「買い物の便」が55.0%で最も高く、続いて、「道路・交通網」が45.4%、「治安、安心」が37.0%となっています。

また、年代別にみると、次のような傾向がみられます。

39歳以下：「職場・学校の近さ」（26.6%）や「子育て環境」（15.6%）等は他の年代よりも高くなっており、また、「不動産価格や家賃」（23.4%）や「家族・親戚や知人等」（14.1%）もやや高い様子が見られます。その一方、「医療・福祉・介護サービス」が9.4%と、他の年代よりも大幅に低くなっています。

40～59歳：全回答者の傾向とおおむね同様となっています。

60歳以上：「医療・福祉・介護サービス」が54.1%と特に高いほか、「自然環境、まちなみ景観」（28.2%）や「家族・親戚や知人等」（15.3%）についても、他の年代よりも高くなっています。

年代別 住み替え先を選ぶ際に重視すること

（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）

| | 全回答者 (n=262) | 39歳以下 (n=64) | 40～59歳 (n=112) | 60歳以上 (n=85) |
|--------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| 買い物の便 | 55.0% | 50.0% | 56.3% | 56.5% |
| 道路・交通網 | 45.4% | 62.5% | 50.9% | 24.7% |
| 治安、安心 | 37.0% | 43.8% | 42.0% | 25.9% |
| 医療・福祉・介護サービス | 30.5% | 9.4% | 25.0% | 54.1% |
| 災害対策 | 19.8% | 20.3% | 17.0% | 23.5% |
| 自然環境、まちなみ景観 | 17.6% | 4.7% | 16.1% | 28.2% |
| 不動産価格や家賃 | 19.1% | 23.4% | 22.3% | 11.8% |
| 職場・学校の近さ | 13.4% | 26.6% | 14.3% | 2.4% |
| 家族・親戚や知人等 | 11.5% | 14.1% | 7.1% | 15.3% |
| 子育て環境 | 6.1% | 15.6% | 5.4% | 0.0% |
| その他 | 4.2% | 4.7% | 4.5% | 3.5% |
| 市のイメージ | 2.7% | 1.6% | 3.6% | 2.4% |
| 地域コミュニティ | 2.7% | 1.6% | 1.8% | 4.7% |
| 子どもの教育環境 | 2.7% | 6.3% | 2.7% | 0.0% |
| 文化活動の環境 | 1.9% | 1.6% | 0.9% | 3.5% |
| 健康・生涯学習の環境 | 1.5% | 0.0% | 0.0% | 4.7% |
| 在宅勤務のしやすさ | 2.3% | 1.6% | 3.6% | 1.2% |
| 地域活動の環境 | 1.5% | 0.0% | 0.0% | 4.7% |
| 祭り・イベント | 2.3% | 1.6% | 3.6% | 1.2% |
| 環境、資源 | 1.9% | 1.6% | 2.7% | 1.2% |
| 伝統芸能・歴史等 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 無回答 | 1.9% | 0.0% | 1.8% | 3.5% |

注1) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

注2) 選択肢を3つ以上回答した場合は「無効」とし、無回答として集計

(5) 住み替え先の住宅の種類希望（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）

「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合において、希望する住み替え先の住宅の種類として、全回答者の回答では、「一戸建ての持ち家(新築)」が23.3%で最も高く、続いて、「民間賃貸アパート・マンション」が22.9%、「分譲マンション(中古)」が12.2%となっています。

年代別の特徴として、39歳以下では「民間賃貸アパート・マンション」が39.1%と、他年代より突出して高くなっており、また、年齢層が高くなると「分譲マンション(中古)」が比較的高くなっています。

年代別 希望住み替え先の種類（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）

| | 全回答者 (n=262) | 39歳以下 (n=64) | 40～59歳 (n=112) | 60歳以上 (n=85) |
|----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| 一戸建ての持ち家(新築) | 23.3% | 28.1% | 22.3% | 20.0% |
| 民間賃貸アパート・マンション | 22.9% | 39.1% | 26.8% | 5.9% |
| 分譲マンション(中古) | 12.2% | 6.3% | 12.5% | 16.5% |
| その他 | 10.3% | 3.1% | 9.8% | 16.5% |
| 一戸建ての持ち家(中古) | 9.2% | 6.3% | 10.7% | 9.4% |
| 分譲マンション(新築) | 8.0% | 9.4% | 7.1% | 8.2% |
| 市営住宅等の公営住宅 | 6.5% | 0.0% | 7.1% | 10.6% |
| 戸建ての賃貸住宅 | 3.8% | 3.1% | 3.6% | 4.7% |
| UR・公社の賃貸住宅 | 1.1% | 1.6% | 0.0% | 2.4% |
| 無回答 | 2.7% | 3.1% | 0.0% | 5.9% |
| 総計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

注) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

(6) 住み替え先の地域の希望（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）

「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合において、希望する住み替え先の地域として、全回答者の回答では、「特に考えていない」が34.4%で最も高く、続いて、「厚木市内」が27.1%、「県内」が18.7%となっています。なお、「厚木市内」と「今の住まいの近く」を合わせると、計35.1%となっています。

年代別にみると、39歳以下では、「厚木市内」(23.4%)や「今の住まいの近く」(3.1%)が、他の年代と比較して低くなっています。

年代別 希望住み替え先の地域（「現在の住まいに住み続けたい」以外を回答した場合）

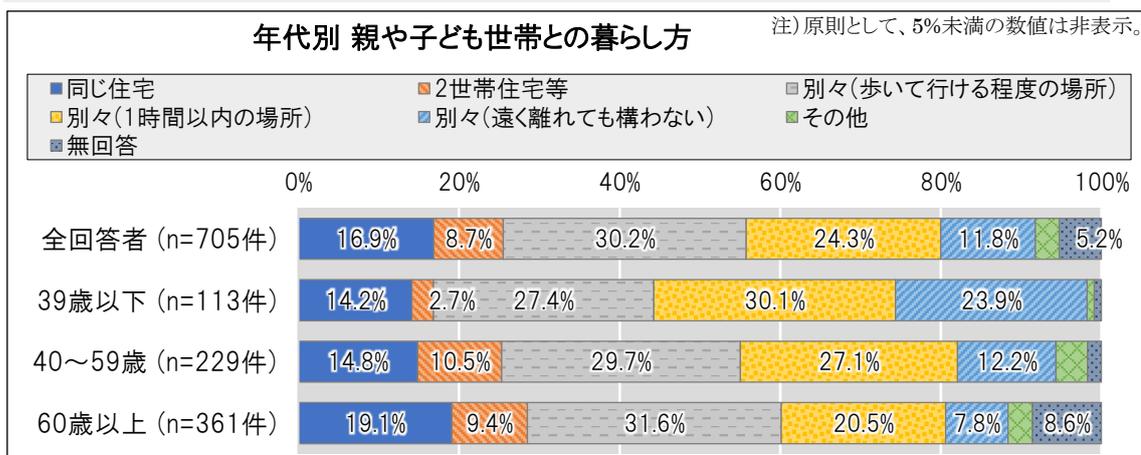
| | 全回答者 (n=262) | 39歳以下 (n=64) | 40～59歳 (n=112) | 60歳以上 (n=85) |
|----------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| 特に考えていない | 34.4% | 39.1% | 34.8% | 29.4% |
| 厚木市内 | 27.1% | 23.4% | 27.7% | 29.4% |
| 県内 | 18.7% | 25.0% | 17.9% | 15.3% |
| 今の住まいの近く | 8.0% | 3.1% | 7.1% | 12.9% |
| その他、他県 | 5.0% | 4.7% | 7.1% | 2.4% |
| 無回答 | 3.1% | 3.1% | 1.8% | 4.7% |
| その他、都内 | 1.1% | 0.0% | 0.9% | 2.4% |
| 東京都23区 | 2.7% | 1.6% | 2.7% | 3.5% |

注) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

(7) 親や子ども世帯との暮らし方

全回答者の回答では、「別々(歩いて行ける程度の場所)」が30.2%で最も高く、続いて、「別々(1時間以内の場所)」が24.3%、「同じ住宅」が16.9%となっています。年代別でみると、40～59歳と60歳以上ではおおむね同様の傾向となっている一方で、39歳以下については、主に次の点で傾向が異なります。

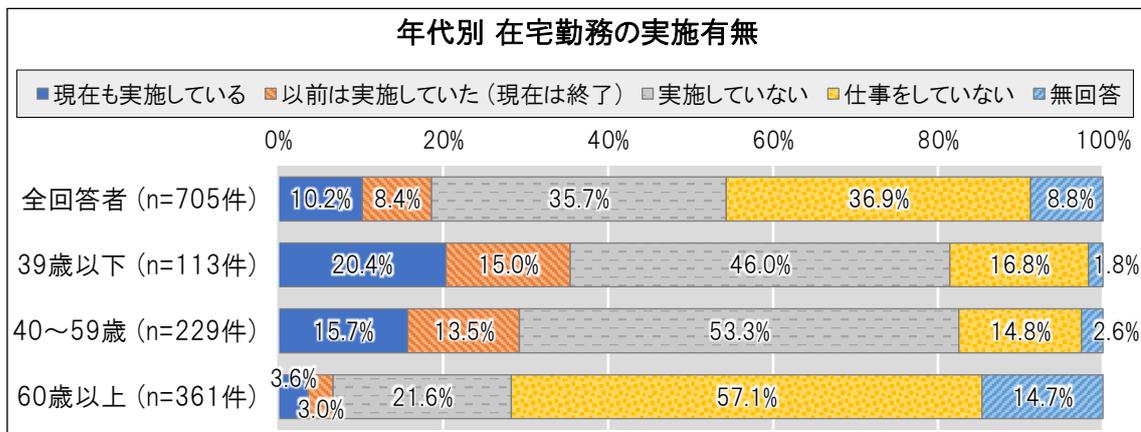
- ・「同じ住宅」の回答は14.2%と低く、また、「2世帯住宅等」についてはわずか2.7%と、他の年代よりも特に低くなっており、両者の合計値(16.9%)は、他の年代の約半数となっています。
- ・「別々(1時間以内の場所)」が30.1%と比較的高く、更には、「別々(遠く離れても構わない)」は23.9%と、他の年代よりも2～3倍程度となっています。



(8) 在宅勤務の実施有無

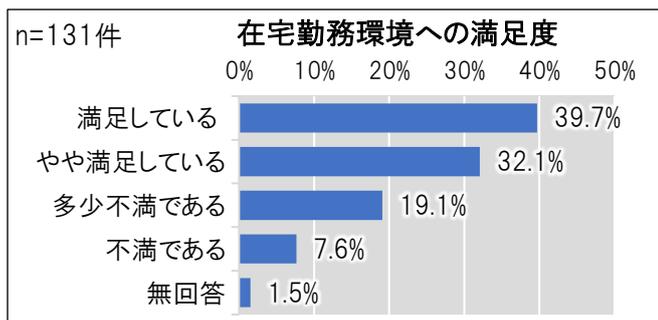
「仕事をしていない」が36.9%で最も高く、続いて、「(在宅勤務を)実施していない」が35.7%となっています。

年代別でみると、39歳以下や40～59歳においても「実施していない」が半数前後を占め、実施経験のある割合は30～35%程度となっています。



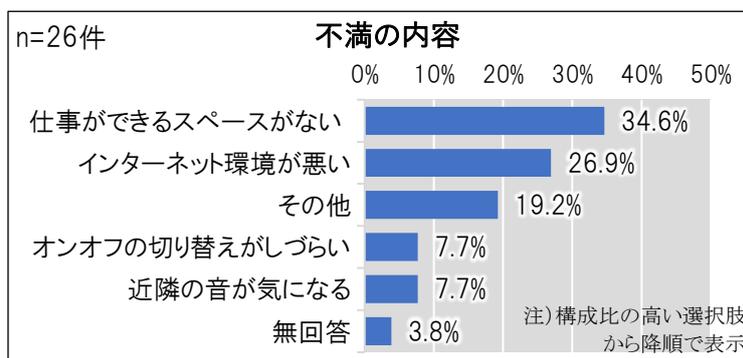
(9) 在宅勤務環境への満足度（在宅勤務の実施経験がある場合）

「満足している」が39.7%、「やや満足している」が32.1%を占めており、合わせて71.8%が満足しています。
 その一方、「多少不満である」及び「不満である」が、合わせて26.7%となっています。



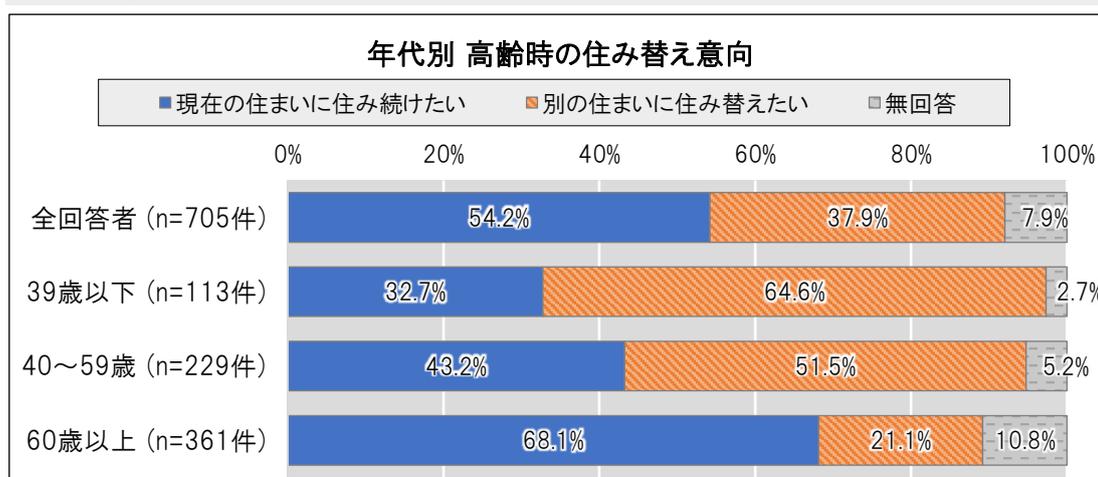
(10) 不満の内容（在宅勤務環境に不満がある場合）

不満の内容として、「仕事ができるスペースがない」が34.6%で最も高く、「インターネット環境が悪い」が26.9%となっています。



(11) 高齢時の住み替え意向

全回答者のうち54.2%が「現在の住まいに住み続けたい」と回答しています。
 ただし、年代別にみると、若くなるにつれて居住継続意向が低くなっており、39歳以下では32.7%、40～59歳では43.2%に低下する一方、「別の住まいに住み替えたい」が50～65%程度を占めています。



(12) 高齢時の住み替え先の住宅の種類（高齢時に住み替えを希望する場合）

高齢時に住み替えを希望する場合、住み替え先の住宅の種類として、全回答者の回答では、「サ高住」が19.1%で最も高く、続いて、「一戸建ての持ち家(新築)」が15.7%、「分譲マンション(中古)」が13.1%となっています。

また、年代別にみると、次のような傾向がみられます。

39歳以下：「一戸建ての持ち家(新築)」が23.3%で最も高く、続いて「民間賃貸アパート・マンション」が17.8%となっており、これら2項目については、他の年代よりも2倍程度高くなっています。その一方、「分譲マンション(中古)」は9.6%と、他の年代よりも低くなっています。

40～59歳：全体的に、全回答者の回答と同様の傾向となっていますが、「一戸建ての持ち家(中古)」については、11.0%と、やや高くなっています。

60歳以上：「分譲マンション(中古)」(17.1%)、「高齢者施設」(14.5%)、「市営住宅等の公営住宅」(9.2%)が他の年代よりも高くなっています。

年代別 高齢時の住み替え先の種類の希望

(「別の住まいに住み替えたい」を回答した場合)

| | 全回答者 (n=267) | 39歳以下 (n=73) | 40～59歳 (n=118) | 60歳以上 (n=76) |
|----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| サ高住 | 19.1% | 17.8% | 18.6% | 21.1% |
| 一戸建ての持ち家(新築) | 15.7% | 23.3% | 12.7% | 13.2% |
| 分譲マンション(中古) | 13.1% | 9.6% | 12.7% | 17.1% |
| 民間賃貸アパート・マンション | 10.9% | 17.8% | 11.0% | 3.9% |
| 高齢者施設 | 7.9% | 2.7% | 6.8% | 14.5% |
| 一戸建ての持ち家(中古) | 7.5% | 5.5% | 11.0% | 3.9% |
| 市営住宅等の公営住宅 | 7.1% | 2.7% | 8.5% | 9.2% |
| 分譲マンション(新築) | 6.4% | 8.2% | 5.1% | 6.6% |
| その他 | 5.6% | 4.1% | 7.6% | 3.9% |
| 無回答 | 3.0% | 0.0% | 0.0% | 5.3% |
| UR・公社の賃貸住宅 | 1.9% | 1.4% | 2.5% | 1.3% |
| 戸建ての賃貸住宅 | 1.9% | 4.1% | 1.7% | 0.0% |

注) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

(13) 高齢時に希望する暮らし方

全回答者の回答では、「自分だけで、または自分と配偶者だけで暮らしたい」が45.0%で最も高く、続いて、「子ども世帯の近くに暮らしたい」が19.9%、「気の合う友人や仲間と一緒に助け合いながら暮らしたい」が13.2%で続いています。

年代別にみると、39歳以下及び40～59歳以下では「自分だけで、または自分と配偶者だけで暮らしたい」が約半数を占めていますが、60歳以上では37.7%と相対的に低い一方で、「子ども世帯と同居して暮らしたい」が16.9%と、他の年代よりも高くなっています。

年代別 高齢時に希望する暮らし方

| | 全回答者 (n=705) | 39歳以下 (n=113) | 40～59歳 (n=229) | 60歳以上 (n=361) |
|---------------------------|-----------------|------------------|-------------------|------------------|
| 自分だけで、または自分と配偶者だけで暮らしたい | 45.0% | 54.0% | 52.0% | 37.7% |
| 子ども世帯の近くに暮らしたい | 19.9% | 18.6% | 17.0% | 22.2% |
| 気の合う友人や仲間と一緒に助け合いながら暮らしたい | 13.2% | 15.0% | 17.5% | 10.0% |
| 子ども世帯と同居して暮らしたい | 10.2% | 2.7% | 3.5% | 16.9% |
| 同じ敷地内にある2世帯住宅で暮らしたい | 5.5% | 0.9% | 6.1% | 6.6% |
| その他 | 4.3% | 3.5% | 1.3% | 1.9% |
| 無回答 | 2.0% | 5.3% | 2.6% | 4.7% |

注) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

(14) 高齢者の安心な暮らしに必要なこと 複数回答

「高齢者が安心して暮らすために、住まいに必要なこと」について、全回答者の回答では、「医療や介護サービス」が61.6%で最も高く、続いて、「移動や買い物の便利さ」が53.2%、「高齢者向けの住宅設計」が44.5%で続いています。年代別でも特に大きな差異はみられず、おおむね同様の傾向となっています。

年代別 高齢者の安心な暮らしに必要なこと

| | 全回答者 (n=705) | 39歳以下 (n=113) | 40～59歳 (n=229) | 60歳以上 (n=361) |
|-----------------|-----------------|------------------|-------------------|------------------|
| 医療や介護サービス | 61.6% | 63.7% | 62.0% | 60.7% |
| 移動や買い物の便利さ | 53.2% | 63.7% | 59.8% | 46.0% |
| 高齢者向けの住宅設計 | 44.5% | 45.1% | 43.2% | 45.4% |
| 災害や犯罪の設備・装置 | 28.9% | 26.5% | 28.4% | 29.9% |
| 近隣道路の安全性 | 17.3% | 11.5% | 19.2% | 18.0% |
| 友人・知人との近さ | 16.6% | 19.5% | 15.7% | 16.3% |
| 豊かな自然、静かさ | 14.6% | 8.8% | 12.7% | 17.7% |
| 親族との同居または近居 | 13.0% | 17.7% | 12.7% | 11.9% |
| 趣味やレジャーの気軽さ | 9.1% | 11.5% | 5.7% | 10.5% |
| 部屋の広さや間取り、外観の好み | 8.5% | 4.4% | 8.3% | 9.7% |
| ペットとの同居 | 6.5% | 7.1% | 9.6% | 4.4% |
| 職場からの近さ・適切さ | 2.1% | 2.7% | 3.9% | 0.8% |
| その他 | 0.7% | 1.8% | 0.9% | 0.3% |
| 特になし | 0.9% | 1.8% | 1.3% | 0.3% |
| 無回答 | 4.5% | 1.8% | 3.1% | 6.1% |

注) 全回答者による構成比の高い選択肢から降順で表示

6 住宅施策に対する評価

(1) 住宅・住環境に係る施策の評価 複数回答

ア 住宅施策の改善度

「住宅について、この5年で改善されたと思うもの」については、どの年代においても「若年、子育て世帯が暮らしやすい住宅への支援」が最も高く、続いて、「住宅の耐震診断や耐震改修の支援」が評価されています。

イ 住宅施策の重要度

「住宅について、今後重要だと考えるもの」については、40～59歳と60歳以上では、「高齢者や障がい者等が安心して暮らせる住宅への支援」を重視するなど回答の傾向が比較的近い一方で、39歳以下では、「若い世代の住まい確保や家賃負担軽減への支援」や「住宅の耐震診断や耐震改修の支援」に対する今後の重要度が高いことなど、傾向の違いがみられます。

また、「空き家の有効活用への取り組みの支援」については、どの年代においても今後の重要度が高いと評価されています。

◆住宅に係る施策への市民評価 《改善度 × 重要度》

| 項目名 | 39歳以下 | | 40～59歳 | | 60歳以上 | |
|--------------------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 改善度 | 重要度 | 改善度 | 重要度 | 改善度 | 重要度 |
| 若い世代の住まい確保や家賃負担軽減への支援 | 7.1% | 38.9% | 9.6% | 19.7% | 5.5% | 16.6% |
| 若年、子育て世帯が暮らしやすい住宅への支援 | 26.5% | 37.2% | 21.0% | 18.8% | 15.8% | 15.8% |
| 空き家の有効活用への取り組みの支援 | 4.4% | 28.3% | 2.2% | 36.2% | 2.5% | 35.7% |
| 高齢者や障がい者等が安心して暮らせる住宅への支援 | 5.3% | 28.3% | 8.7% | 49.3% | 12.5% | 55.7% |
| 住宅の耐震診断や耐震改修の支援 | 9.7% | 28.3% | 15.3% | 16.6% | 14.7% | 16.3% |
| 低所得者のための公営住宅の整備 | 2.7% | 21.2% | 4.4% | 20.1% | 5.3% | 14.4% |
| 住宅の建設や建替え、改修のための支援 | 5.3% | 21.2% | 9.2% | 24.5% | 7.5% | 19.9% |
| 住まいに関するトラブルへの支援 | 4.4% | 15.0% | 1.7% | 17.5% | 5.5% | 10.5% |
| 環境に配慮した住宅の整備のための支援 | 5.3% | 10.6% | 5.7% | 7.4% | 5.3% | 11.9% |
| 総合的な住宅相談の窓口の設置 | 6.2% | 8.0% | 2.6% | 9.6% | 7.5% | 9.7% |
| コロナ禍における住環境整備への支援 | 9.7% | 8.0% | 8.3% | 7.0% | 5.5% | 2.8% |
| 親元への近居や同居のための住宅取得に対する支援 | 7.1% | 7.1% | 4.4% | 6.6% | 3.6% | 6.1% |
| 住宅に関する情報提供の充実 | 5.3% | 8.0% | 5.2% | 5.2% | 7.2% | 5.3% |
| その他 | 3.5% | 0.9% | 3.5% | 0.9% | 1.9% | 0.8% |
| マンション管理に対する取り組みの支援 | 2.7% | 0.0% | 0.9% | 6.1% | 1.1% | 7.5% |
| 平均 | 7.0% | 17.4% | 6.8% | 16.4% | 6.8% | 15.3% |

(2) 住環境に係る施策の評価 複数回答

ア 住環境の改善度

「住環境について、この5年で改善されたと思うもの」については、どの年代においても「公園・緑地の整備」、「街灯や防犯カメラ等の防犯対策」を高く評価されています。

イ 住環境の重要度

「住環境について、今後重要だと考えるもの」については、どの年代においても「街灯や防犯カメラ等の防犯対策」を今後の重要度が高いと評価されています。

また、39歳以下では、「子どもを安心して育てられる環境づくり」、40～59歳と60歳以上では、「高齢者や障がい者等が安心して暮らせる環境づくり」を今後の重要度が高いと評価されています。

◆住環境に係る施策への市民評価 《改善度 × 重要度》

| 項目名 | 39歳以下 | | 40～59歳 | | 60歳以上 | |
|-------------------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 改善度 | 重要度 | 改善度 | 重要度 | 改善度 | 重要度 |
| 街灯や防犯カメラ等の防犯対策 | 15.9% | 46.9% | 16.2% | 41.9% | 19.9% | 35.2% |
| 子どもを安心して育てられる環境づくり | 17.7% | 31.0% | 15.3% | 13.5% | 13.6% | 13.9% |
| 水害などの自然災害の対策 | 12.4% | 26.5% | 16.6% | 22.7% | 10.2% | 18.3% |
| 商店街など中心市街地の活性化 | 13.3% | 22.1% | 6.1% | 22.3% | 6.9% | 16.1% |
| 高齢者や障がい者等が安心して暮らせる環境づくり | 3.5% | 21.2% | 6.6% | 31.9% | 11.4% | 40.7% |
| 生活道路の整備や拡張 | 14.2% | 22.1% | 11.8% | 14.4% | 15.2% | 10.8% |
| 空き家・空き地の安全・衛生対策 | 1.8% | 14.2% | 2.6% | 18.8% | 1.7% | 24.4% |
| バスなどの公共交通機関の充実 | 12.4% | 15.9% | 4.4% | 27.1% | 13.0% | 23.0% |
| 災害時の避難路の確保 | 3.5% | 15.9% | 4.4% | 11.4% | 5.3% | 11.6% |
| 歩道などの段差解消 | 10.6% | 10.6% | 8.7% | 18.3% | 13.9% | 16.9% |
| 公園・緑地の整備 | 19.5% | 9.7% | 19.7% | 11.4% | 16.6% | 10.8% |
| 近隣住民での共助や地域の連帯感の構築への支援 | 0.9% | 7.1% | 2.2% | 9.2% | 3.3% | 13.9% |
| その他 | 4.4% | 4.4% | 2.2% | 1.7% | 1.1% | 0.8% |
| 地域にふさわしいまちなみや景観づくり | 4.4% | 4.4% | 5.2% | 7.4% | 3.6% | 4.7% |
| 住民主体の住まい・まちづくり活動への支援 | 3.5% | 6.2% | 3.9% | 3.5% | 2.5% | 6.4% |
| 市民と行政による住宅施策の協働推進体制の整備 | 0.0% | 3.5% | 0.4% | 3.5% | 1.7% | 6.4% |
| 平均 | 8.6% | 16.4% | 7.9% | 16.2% | 8.7% | 15.9% |